

照葉樹林文化研究会 2016 in Osaka 開催記録

(大阪府立大学大学院人間社会学研究科と共催)

研究会 2016 in Osaka は、大阪府立大学アイサイトなんば (I-site) で平成 28 年 5 月 28 日 (土) 午後 13 時より 30 名の参加で開催されました。

講演発表会

13:00 あいさつ 代表世話人 大形 徹

13:10 講演発表

- ①大形徹 (大阪府立大学人間社会学研究科) 四川省、三星堆の銅神樹について —トルコ アラジャホユク出土の太陽円盤との比較を通して—
- ②山口裕文 (大阪府立大学名誉教授) 日本文化を創った伝統野菜
- ③竹井恵美子 (大阪学院大学) ミャンマー中部平原における植物性凝乳酵素によるチーズ作りと凝乳植物

15:20 — 研究フラッシュ

- ①佐々木聡 (大阪府立大学人間社会学部) 天文五行占書に見える植物の怪異—祥瑞災異思想の観点から—
- ②池内早紀子 (大阪府立大学現代システム科学研究科) 『毛吹草』の薬—享保の改革以前の薬種状況とその後—
- ③前中久行 (緑の地球ネットワーク)・大野朋子 (神戸大学)・水俣照葉樹林研究グループ 水俣の照葉樹林長期調査 その I
- ④山口聡 (林間園芸研究センター、元玉川大学) 高知椿山の焼畑維持活動

16:00 — 「中尾佐助 照葉樹林文化論」の展開—多角的視座からの位置づけの出版完成紹介 新刊を回覧し、参加執筆者から内容を紹介しました。

16:30 —総会 事務体勢の変更と学会への移行について議論されました。
ホームページの維持は、現状ですすめるが、今後の内容・コンテンツについては世話人会が作成して管理者へ送付する。